

## 地域看護学

### 著書

- 1) 人見裕江：第6章 老人の健康．大島 侑、杉本敏夫編：高齢者福祉論 改訂版，ミネルヴァ書房，東京，39-55，2003
- 2) 佐々木順子：日本病院管理学会（学術情報委員会）監修：医療安全用語辞典，エルゼビア・ジャパン，東京，2004
- 3) 大畑政子：シーン37 感染症患者ケア．澤井映美，鈴木玲子，村本淳子編：見過ごしてはいけない55のシーン，学研，東京，160-163，2004
- 4) 浦上克哉，谷垣静子，人見裕江，永見瑠美子：痴呆性高齢者のクリニカルパス 第2章 第3節 痴呆専門医のいない一般病院における痴呆性高齢者のクリニカルパス，日総研，東京，115-125，2004

### 学術論文

- 1) 佐々木順子：保健師が行う地域をベースとしたリハビリテーション活動．Quality Nursing9：299-303，2003
- 2) 中村陽子，人見裕江，小河孝則，宮原伸二，寺田准子，樋口美智子，桑原佐智子：在宅死を可能にする要因 - 都市部・郡部の比較から - ．日本ホスピスと在宅ケア10：263-269，2003
- 3) 三村洋美，人見裕江：保健・医療におけるセルフケアに関する測定用具．日本在宅ケア学会誌11：83-88，2003
- 4) 寺田准子，人見裕江，中村陽子，小河孝則，畝 博，三村洋美：CAPD療養における患者及び家族ケアに関する研究．中国腎不全研究会誌11：75-76，2003
- 5) 中村陽子，人見裕江，寺田准子，小河孝則，畝 博，三村洋美：CAPD療養者の食事療法に関する研究．中国腎不全研究会誌11：77-78，2003
- 6) 人見裕江，寺田准子，中村陽子，小河孝則，畝 博，三村洋美：CAPD療養における社会復帰に関する研究 - 医療従事者及び当事者からの意見の差異 - ．中国腎不全研究会誌11：79-81，2003
- 7) 人見裕江，松田明子，畝 博，中村陽子，小河孝則，寺田准子，三村洋美：連続携行式自己腹膜灌流(CAPD)療養者のADLと家族の介護力および家族関係調整・統合能力との関係．厚生指針50：23-29，2003
- 8) 栗谷とし子，中谷久恵，正木千恵，安達美樹：保健室登校における不登校児童への養護教諭の関わり．島根女子短期大学紀要41：47-54，2003．
- 9) 中谷久恵，小原みのり，楢野伴子，横田英江，岸本加智代，濱浦史子，中井清美：研究の認識と研究経験との関連における看護研究活動の教育的支援．

- 島根医科大学紀要 26 : 19-25, 2003
- 10) 柴田明日香, 西田真寿美, 浅井さおり, 沼本教子, 原祥子, 中根薫: 高齢者の介護施設における看護職・介護職の連携・協働に関する認識. 日本老年看護学会誌 7(2):116-126, 2003
  - 11) 田中里佳, 小中綾子: 鹿島町における歯周疾患の関連因子とその予防対策の検討. 島根大学紀要, 2003
  - 12) 堀口淳, 亀田敦子, 野田恭仁子, 田中道子, 小中綾子, 樽井恵美子, 小泉素子, 篠原馨, 山本勝則: 「物忘れ外来」からみた痴呆のケア. 日本痴呆ケア学会誌, 2003
  - 13) 泉宗美恵, 並木奈緒美, 秋山奈菜子, 望月弘子, 中谷久恵: 介護保険利用者のケアマネジメントにおける消費行動と自立に関する研究. 財団法人フランスベッド・メディカルホームケア研究・助成財団, 第 13 回研究助成・事業助成報告書, 317-331, 2003
  - 14) 人見裕江, 他: 高齢者の CAPD 療法を可能にする要因. 川崎医療福祉大学研究報告書, 63-117, 2003
  - 15) 野川とも江, 遠藤まり子, 大畑政子他: 地域における介護予防モデル事業報告書. 平成 15 年度老人保健健康増進等事業による報告書 2003
  - 16) 三村洋美, 田村博史, 三上裕子, 人見裕江: 壮年期腹膜透析療養者のセルフケアの認識セルフケアの意味の構成要素. 看護研究 37 : 53-63, 2004
  - 17) 中村陽子, 人見裕江, 西村理恵子: 慢性疾患と共に生きる 療養者の生活の工夫に関する研究. 関西国際大学紀要 5 : 147-154, 2004
  - 18) 斎藤ひとみ, 中嶋祐子, 人見裕江, 中村陽子, 西村理恵子: 高齢者との主体的かわりが児童の高齢者イメージに及ぼす影響. 教育保健研究 13:141-158, 2004
  - 19) Hisae Nakatani, Setsu Shimanouchi : Factors in care management affecting client outcomes in home care . Nursing & Health Sciences6(4) : 239-246 , 2004
  - 20) 原祥子, 沼本教子: 老いを生きる人のライフストーリー - 介護老人保健施設利用者における自己の人生の意味づけ - . 日本老年看護学会誌 8(2):35-43, 2004
  - 21) 沼本教子, 原祥子, 浅井さおり, 柴田明日香: 高齢者が支援を受けて自分史を記述することの心理社会的発達への影響. 日本老年看護学会誌 9(1):54-64, 2004
  - 22) 原祥子: “いま, ここ” で生きる高齢者を理解する方法に関する一考察 - ライフストーリーを読み解く視点から - . 日本看護研究学会雑誌 27(5):83-92, 2004
  - 23) 野川とも江, 遠藤まり子, 大畑政子他: 要介護者の追跡調査による施設入所待

機要因と在宅生活継続支援ケアマネジメントの検討 .平成 14 年度～平成 15 年度科学研究費補助金 (基盤研究 C) 研究成果報告書 2004

- 24) 野川とも江,遠藤まり子,大畑政子他:地域における介護予防モデル事業報告書 2004
- 25) 野川とも江,遠藤まり子,大畑政子,花俣ふみ代:初老期痴呆者の在宅介護の継続を可能にする支援方法の検討 .木村財団研究助成による報告書(平成 14 年度)看護研究集録 8:61-73,2004
- 26) 田中(高峰)道子,梶谷みゆき,松田晶子,星谷登志子,古瀬浩介,小林祥泰:高齢の市中肺炎患者における入院期間長期化の要因分析 .日本老年医学会雑誌 41(6)666-669,2004

#### 学会発表

- 1) 人見裕江,畝 博,小河孝則,郷木義子,中村陽子:高齢男性における免疫機能の老化に関する研究 .第 73 回日本衛生学会,大分,2003 年 3 月
- 2) 郷木義子,畝 博,人見裕江:基本健康診査受診者の Follow-Up 調査の結果 .第 73 回日本衛生学会,大分,2003 年 3 月
- 3) 佐々木順子,景山真理子:ボランティア活動リーダーにみるエンパワメントのプロセス .第 6 回日本地域看護学会学術集会,横浜,2003 年 6 月
- 4) 小中綾子,広瀬美和子,藤田委由,木原勇夫:糖尿病起用質における運動療法の効果 .第 6 回地域看護学会,横浜,2003 年 6 月
- 5) 阿川慶子,小中綾子:家族生活力量が在宅高齢者の生活満足度に及ぼす影響 .第 7 回地域看護学会,横浜,2004 年 6 月
- 6) 池田和子,中谷久恵:労働者の主観的健康観と運動・食生活・ストレスとの関連 .第 6 回日本地域看護学会,横浜,2003 年 6 月
- 7) 原祥子:“いま、ここ”で生きる高齢者を理解する方法の検討 - ライフストーリーを読み解く視点から - .第 29 回日本看護研究学会学術集会,大阪,2003 年 7 月
- 8) 人見裕江,中村陽子,津田理恵子,小河孝則,畝 博,荒木裕子,三村洋美:CAPD の導入を困難にしている要因に関する療養者家族の意識 .第 12 回中国腎不全研究会,広島,2003 年 9 月
- 9) 中村陽子,人見裕江,津田理恵子,小河孝則,畝 博,荒木裕子,三村洋美:CAPD 療法における家族の工夫点に関する研究 .第 12 回中国腎不全研究会,広島,2003 年 9 月
- 10) 野川とも江,遠藤まり子,大畑政子,石本幸枝:介護保険における居宅

- サービス未利用者の特性と施設入所待機要因の検討．第 62 回日本公衆衛生学会総会，京都，2003 年 10 月
- 11) 遠藤まり子，野川とも江，大畑政子：在宅痴呆性高齢者の家族介護者の続柄別にみた主観的 QOL の特徴．第 4 回日本痴呆ケア学会，宮城，2003 年 11 月
  - 12) 大畑政子，野川とも江，遠藤まり子他：初老期痴呆の在宅介護を継続可能にする支援方法の検討．第 4 回日本痴呆ケア学会，宮城，2003 年 11 月
  - 13) 石垣恭子，高見美樹，篠原馨，岩田春子，中谷久恵，江角弘道，水流聡子：情報倫理と医療情報教育看護学生及び看護師における情報倫理に対する認識について．医療情報学，23 回連合大会，2003 年 11 月
  - 14) 沼本教子，原祥子，浅井さおり，柴田明日香：高齢者の心理的健康を支援する「自分史プログラム」の効果の検討 第 1 報：4 事例の介入前後における変化．日本老年看護学会第 8 回学術集会，兵庫，2003 年 11 月
  - 15) 原祥子，沼本教子，柴田明日香，浅井さおり：高齢者の心理的健康を支援する「自分史プログラム」の効果の検討 第 2 報：プログラムの評価と課題．日本老年看護学会第 8 回学術集会，兵庫，2003 年 11 月
  - 16) 中谷久恵：訪問看護ステーションの看護職が行ったケアマネジメントによる介護者家族への効果．第 23 回日本看護科学学会，三重，2003 年 12 月
  - 17) 松本美佳，田邊真澄，人見裕江，仁科祐子，吉野靖子：家族の看取る力を引き出すことの要因．第 4 回日本在宅ケア学会，東京，2004 年 1 月
  - 18) 中谷久恵，泉宗美恵：利用者主体の介護保険サービスの要因とケアマネジメントの実践．第 8 回日本在宅ケア学会，東京，2004 年 1 月
  - 19) 野川とも江，遠藤まり子，大畑政子，本田芳香：介護施設入所待機者の 1 年後の追跡調査による入所待機要因の検討．第 8 回日本在宅ケア学会学術集会．東京，2004 年 1 月
  - 20) 柿本安有美，小中綾子：看護職員における喫煙行動と意識の関連検討．第 14 回医学看護学教育学会，益田，2004 年 3 月
  - 21) 岩井英美，小中綾子：高齢者の配偶者喪失後の立ち直り要因に関する検討．第 14 回医学看護学教育学会，益田，2004 年 3 月
  - 22) Hiromichi Ezumi, Hisae Nakatani : Networking Using Video-telephony among the Elderly People Living at Home. The 18th World Conference on Health Promotion & Health Education , Melbourne , 2004 年 4 月
  - 23) 人見裕江，中村陽子：管理職における痴呆症ケアに関する意識．大阪，日本地域看護学会第 7 回学術集会，2004 年 6 月
  - 24) 佐々木順子，小倉之子，伊藤智子，景山真理子，田中里佳，篠原 馨，

- 森山美恵子，今岡由美子，今岡由香：地区ミニデイサービス事業の評価 - 住民主体の地域づくりの観点から - . 第 7 回日本地域看護学会学術集会，大阪，2004 年 6 月
- 25) 谷垣静子，人見裕江，永見瑠美子，浦上克哉：一般病棟における痴呆症患者のケアの実態 . 第 19 回日本老年精神医学会，埼玉，2004 年 6 月
- 26) 人見裕江，中村陽子，郷木義子，齋藤美智子，岡 京子，田中久美子：痴呆症ケアにおけるおしゃれの意味 . 第 30 回日本看護研究学会学術集会 埼玉，2004 年 7 月
- 27) 三村洋美，人見裕江：腹膜透析療養者のセルフケア能力への影響要因 . 第 30 回日本看護研究学会学術集会，埼玉，2004 年 7 月
- 28) 小野光美，浅井さおり，原祥子，沼本教子：老人看護学実習における看護場面の倫理的課題に関する学習内容の分析(その 1) - 疑問を感じた場面とその背景要因に焦点をあてて - . 日本看護学教育学会第 14 回学術集会，山形，2004 年 7 月
- 29) 浅井さおり，小野光美，沼本教子，原祥子：老人看護学実習における看護場面の倫理的課題に関する学習内容の分析(その 2) - 倫理的能力育成のための学習支援の検討 - . 日本看護学教育学会第 14 回学術集会，山形，2004 年 7 月
- 30) Yuko Tsumoto, Hisae Nakatani, Miki Koga, Michiko Okazaki: Evaluation of Experiential Learning for Junior High School Students on the Assistance of Disabled People. Japan Academy of Nursing Science Fifth International Nursing Research Conference, Fukushima, 2004 年 8 月
- 31) 浅井さおり，小野光美，原祥子，沼本教子：介護老人保健施設に入所する高齢者との看護場面で看護師が用いるタッチの特徴 . 第 5 回日本痴呆ケア学会大会，新潟，2004 年 9 月
- 32) 人見裕江，中村陽子，津田理恵子，小河孝則，畝 博，荒木裕子，三村洋美，田村博之：合併症や ADL 低下に伴う CAPD 療養継続に関する支援システムの構築 - 施設側からの関連機関への教育や指導の実態 - . 第 13 回中国腎不全研究会，広島，2004 年 9 月
- 33) 中村陽子，人見裕江，津田理恵子，小河孝則，畝 博，荒木裕子，三村洋美，田村博之：CAPD 療養におけるごみに関する研究 . 第 13 回中国腎不全研究会，広島，2004 年 9 月
- 34) 三村洋美，人見裕江，田村博之：PD 療養者の原因帰属傾向がセルフケア能力へ与える影響 . 第 7 回日本腎不全看護学会，横浜，2004 年 9 月
- 35) 人見裕江，中村陽子，寺田准子，廣野祥子，森山美恵子，谷坂佳苗：痴呆対応デイサービス利用による利用者の変化と介護者の気分の変化 . 第 5 回

- 日本痴呆ケア学会，新潟，2004年9月
- 36) 田邊真澄、長谷川美年子、松本淳子、岡田佳奈子、松本美佳、人見裕江：医療ニーズの高い一人暮らし痴呆性高齢者の地域支援システムの構築．第5回日本痴呆ケア学会，新潟，2004年9月
  - 37) 人見裕江，中村陽子，畝 博，小河孝則，寺田准子，谷垣静子，浦上克哉，西川健二，井上 仁：物忘れ高齢者の介護家族におけるサービス利用前後の気分の変化．第23回日本痴呆学会，東京，2004年9月
  - 38) 景山真理子，伊藤智子，田中里佳，篠原 馨，小倉之子，佐々木順子，森山美恵子，今岡由美子，今岡由香：小地域を対象とした継続的なミニデイサービス事業による地域づくりの推進．第63回日本公衆衛生学会総会，松江，2004年10月
  - 39) 伊藤智子，景山真理子，田中里佳，篠原 馨，小倉之子，佐々木順子，森山美恵子，今岡由美子，今岡由香：高齢者のエンパワメントを促進する小地域活動の検討．第63回日本公衆衛生学会総会，松江，2004年10月
  - 40) 人見裕江，中村陽子，小河孝則：アルツハイマー病協会第20回国際会議，The comparison of effect of Group home user and Day-service user concerned with dementia care，京都，2004年10月
  - 41) 人見裕江，中村陽子，畝 博，小河孝則，寺田准子：物忘れ高齢者の健康寿命に関する研究 グループホームとデイサービス利用を比較して - ．日本老年看護学会第9回学術集会，茨城，2004年10月
  - 42) 人見裕江，中村陽子，畝 博，小河孝則，三村洋美，田村博之：CAPD 導入を困難にしている要因に関する施設関係者の意識．第63回日本公衆衛生学会，松江，2004年10月
  - 43) 中村陽子、人見裕江、中村 昇：在宅死における食と医療福祉の課題，第63回日本公衆衛生学会，松江，2004年10月
  - 44) 中谷久恵，光岡攝子，松浦昌代，住田佳子，川合政恵，浜村愛子：温泉施設に開設した「まちの保健室」利用者の健康の実態．第63回日本公衆衛生学会，松江，2004年10月
  - 45) 野川とも江，遠藤まり子，大畑政子他：地域における住民主体の介護予防・支え合い活動の推進 介護予防モデル事業の評価．第63回日本公衆衛生学会総会，松江，2004年10月
  - 46) 大畑政子，野川とも江，藤縄理他：地域における住民主体の介護予防・支え合い活動の推進 介護予防セミナーの評価．第63回日本公衆衛生学会総会，松江，2004年10月
  - 47) 安部富美子，吉岡みち子，上岡澄子，中谷久恵，鈴木真貴子：特定機能病院地域医療連携部門における退院マネジメント業務の評価．第35回日本看

護学会 看護管理，徳島，2004年10月

- 48) 福岡理英，原祥子：痴呆高齢者介護者の介護肯定化プロセスとその関連要因 - 「母-娘」のケア・ストーリー - . 第35回日本看護学会 - 地域看護 - ，高知，2004年10月
- 49) 原祥子，小野光美，沼本教子：介護老人保健施設利用者が語るライフストーリーをケアスタッフが聴き取ることの意味 - 第1報：ケアスタッフの変化に焦点をあてて - . 日本老年看護学会第9回学術集会，茨城，2004年11月
- 50) 小野光美，原祥子，沼本教子：介護老人保健施設利用者が語るライフストーリーをケアスタッフが聴き取ることの意味 - 第2報：利用者の変化に焦点をあてて - . 日本老年看護学会第9回学術集会，茨城，2004年11月